

下水道事業評価(令和4年度)

担当課

下水道維持課

1 事業情報

実施方針	I 快適な生活環境の実現	施策目標	1 生活環境の改善や河川の水質保全に努めます	施策	③ 下水道接続率の向上
	IV 下水道事業の経営の健全化		1 経営基盤を強化し経営の健全化に努めます		③ 下水道接続率の向上(再掲)

2 事業評価の概要

項目	内容							
施策目標	・生活環境の改善や河川などの水質を保全するため、下水道(汚水)の整備が進んでいない地域においては、引き続き、下水道(汚水)の整備に取り組みます。 ・将来にわたり安定した下水道サービスを市民に提供するため、経営基盤の強化に努めます。							
施策	下水道(汚水)は、市民に接続されてはじめてその効果(生活環境の改善や河川などの水質保全)を発揮します。さらに、下水道接続率を向上させることは、資産の有効活用や下水道使用料の収入確保にもつながることから、戸別訪問などによる接続促進活動を行います。また、下水道(汚水)に接続するための工事費用に対する支援の拡充について検討します。							
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	・職員による戸別訪問を実施し、水洗化率(人口)の向上を図ります。 ・私道共同排水設備整備の補助などを実施し、水洗化率(人口)の向上を図ります。							
期間	令和4年4月	～	令和5年3月					
予算額 決算額	予算額			決算額			執行率	
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	82,018	82,018	0	37,739	37,739	0	46%
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	0			0			
	賃借料	0			0			
	その他	82,018	82,018		37,739	37,739		46%
人件費	12,320			12,320			100%	

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	5,935千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	7%		
進捗状況	・7月から、既供用開始地区(神根地区の一部)の水洗化促進活動を開始しています。 ・私道共同排水設備整備補助金は、現在7件について交付決定の処理が済んでいます。 ・水洗便所改造資金補助金は、現在161件について、執行済となっています。 ・水洗便所改造資金融資利子助成金は、残り1件の助成を行い、本件をもって完了しました。			

4 終了時評価(事業の達成状況)

達成状況	・新たに下水道が供用開始になった区域の世帯と任意に選定した地区の下水道未接続世帯に対し、戸別訪問(配布)(1,220件)をしました。 ・私道共同排水設備整備補助金は11件(新設9件、布設替2件)、水洗便所改造資金補助金は234件(市内業者の工事105件、市外業者の工事129件)に対し、補助しました。 上記の結果、水洗化人口は1,441人増加し、水洗化率(人口)は、前年度比0.04%増の94.35%となっています。
------	--

5 指標

指標名	単位	%	目標値	R4	R5	R6
水洗化率(人口)			94.75			
算出式・根拠			実績値	94.35		

6 視点評価及び総合評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
有効性	指標や目標値の達成度	B	説明責任	意見や苦情に対する適切な対応	B
	目的に対する実施内容	A		情報発信の実施	B
効率性	業務のプロセス改善(創意工夫)	B	組織学習	職員の知識向上のための取組み	B
	投入した費用・労力に対する成果	B		知識の伝達	B
評価理由(特記事項)					総合評価
更なる水洗化率(人口)の加速のため、対象世帯への戸別訪問から、より多くの世帯のかたに周知が可能な戸別ポスティングに切り替え、効率的な業務プロセスの改善を図っていきます。					B

7 今後の実施方針等

事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
水洗便所改造資金補助金は、試験的に運用している制度であり、令和3年度から5年程度継続実施し、効果の検証を行います。	現状維持で継続